

自由民主党
眼科医療政策推進議員連盟 総会
(平成29年11月30日 13時)

- 1 白内障の医療費
- 2 第21回医療経済実態調査

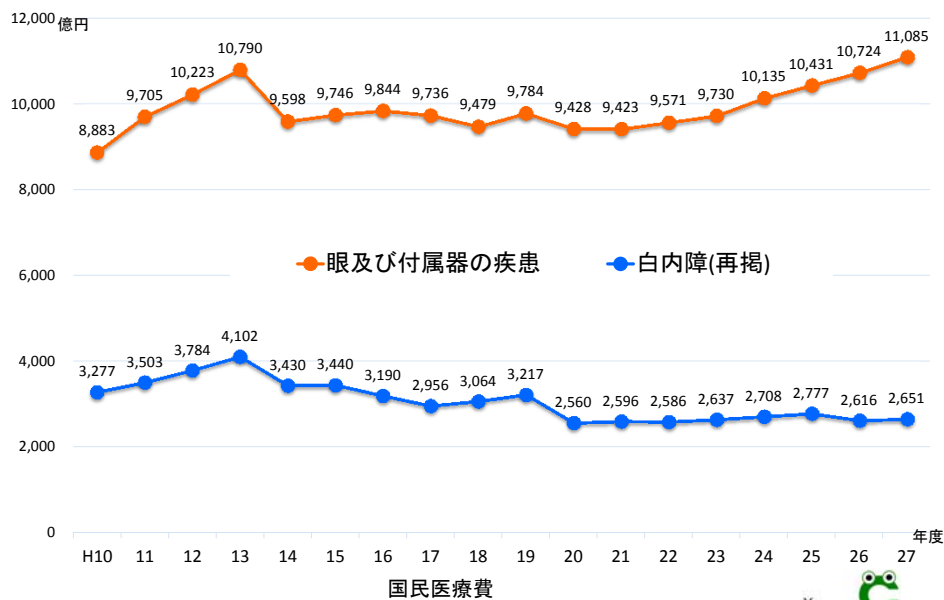
公益社団法人日本眼科医会
副会長 山岸直矢



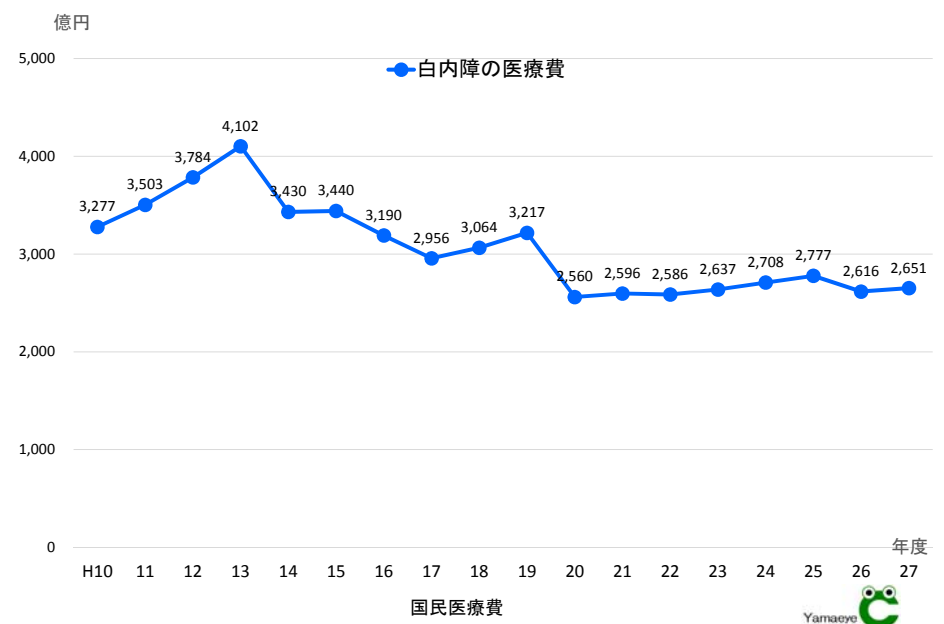
- 1 白内障の医療費



眼及び付属器の疾患と白内障(再掲)の医療費

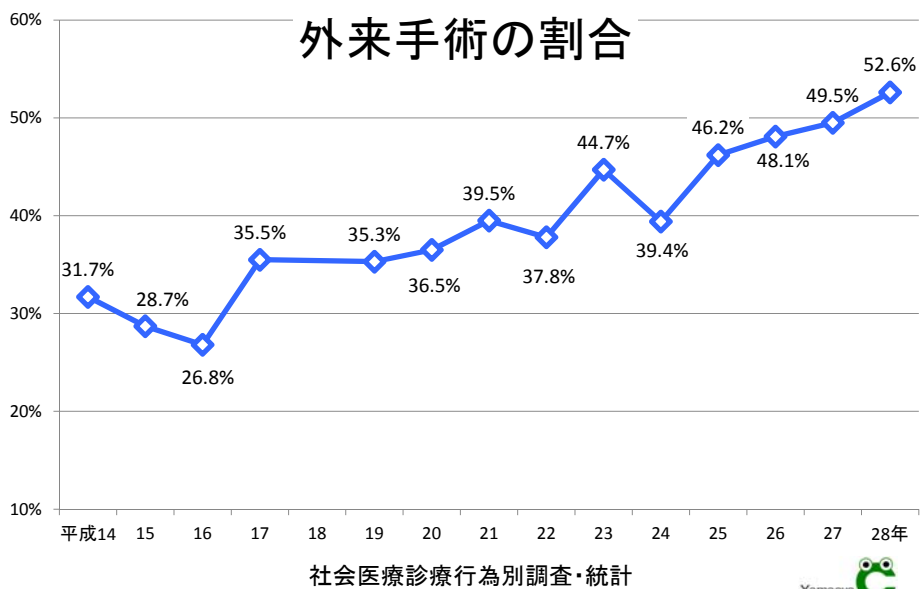


白内障の医療費

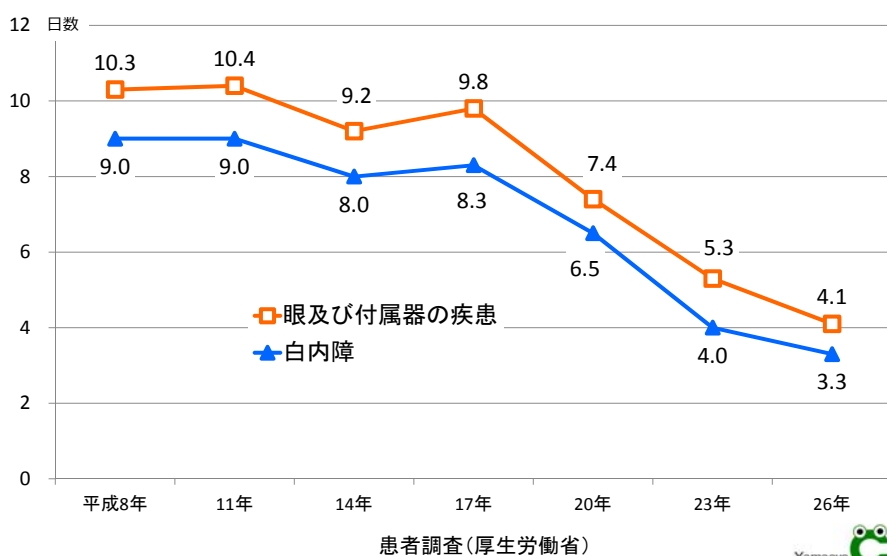


水晶体再建術

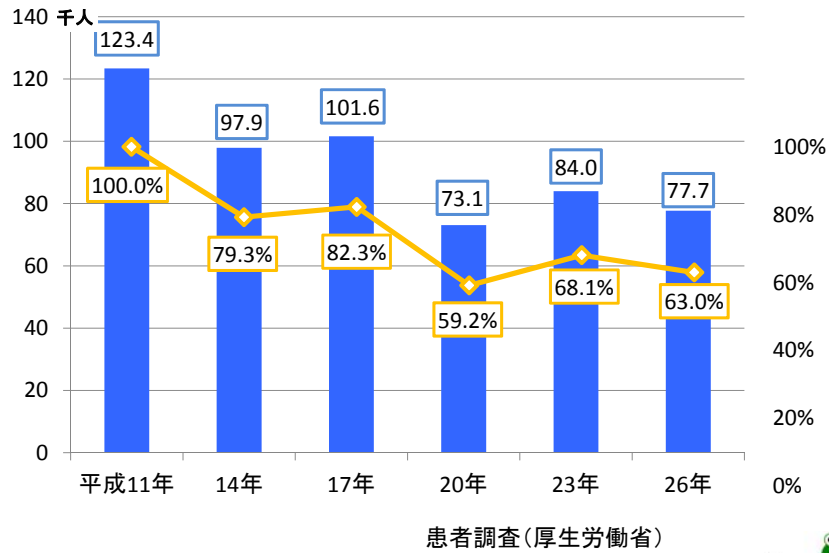
外来手術の割合



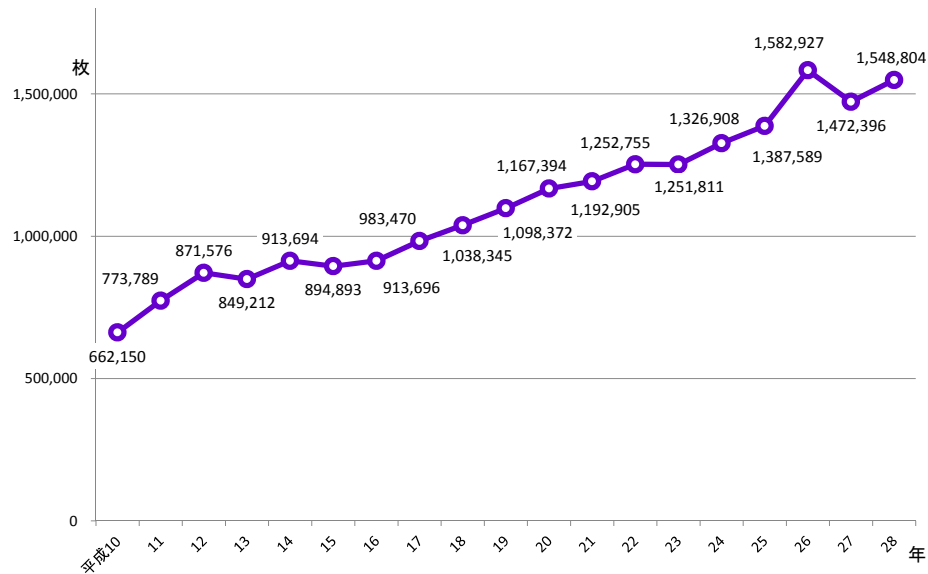
退院患者（眼及び付属器の疾患・白内障）の 平均在院日数（各年9月）



白内障外来患者数 (調査日 当日)



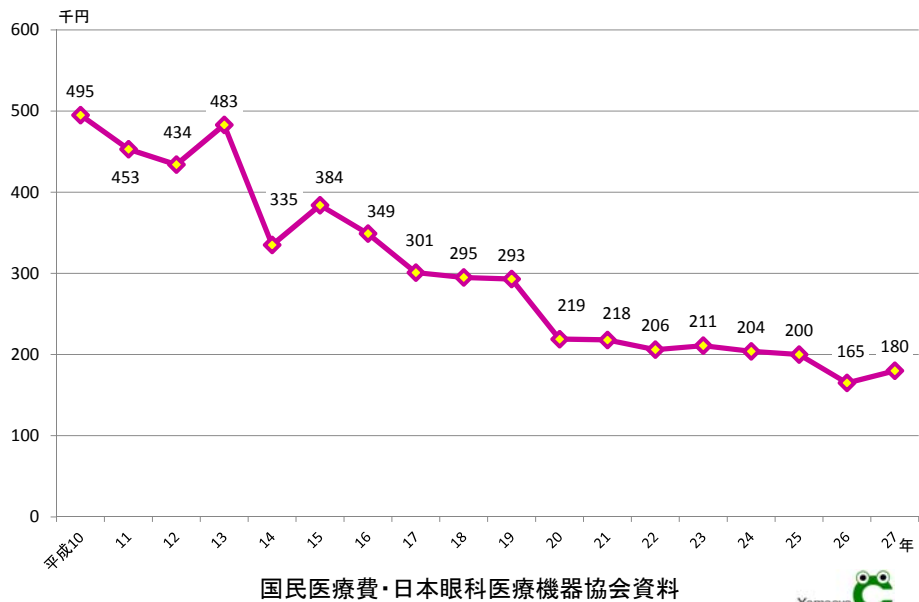
眼内レンズ販売枚数



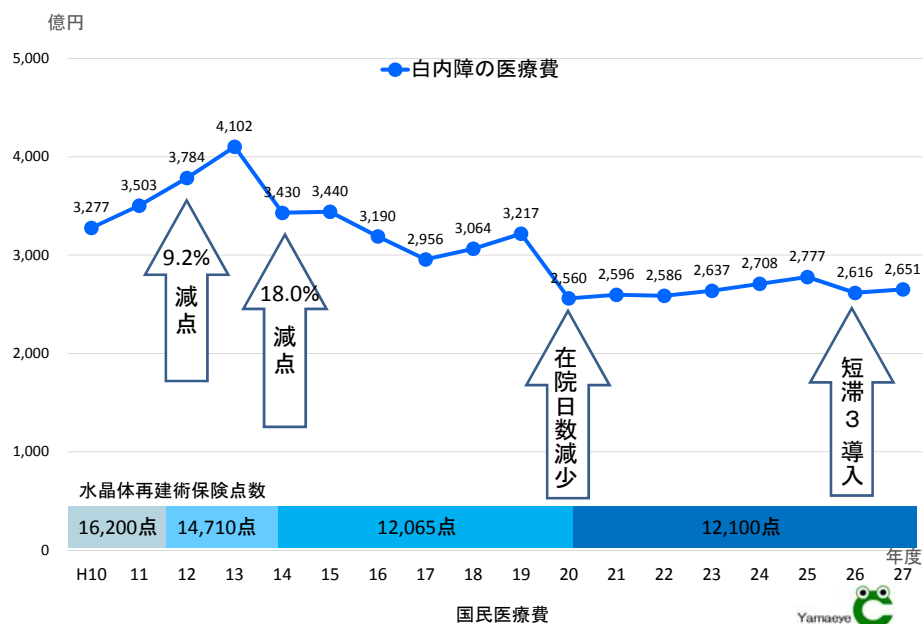
日本眼科医療機器協会資料



眼内レンズ販売1枚当たり白内障医療費



白内障の医療費



白内障の医療費 平成13年度と平成26年度の比較

手術件数	186%
白内障医療費	64%
手術1件当たり 白内障医療費	34%



白内障医療費の効率化

- 手術点数引き下げ
- 外来手術の割合増加
- 在院日数短縮
- 外来患者数減少
- 短期滞在手術等基本料3

効率化の達成と限界



病院眼科の実態調査(緊急調査)
(2011.11.24 日本眼科医会)

• 総数 1,132病院

眼科医師数減少	259 病院	(22.9%)
眼科医非常勤化	169 病院	(14.9%)
白内障手術数減少	283 病院	(25.0%)
白内障手術中止	96 病院	(8.5%)
眼科閉鎖	42 病院	(3.7%)



- 白内障医療の費用対効果は非常に高い
- 絞った雑巾をさらに絞れば破れてしまう
白内障医療においては
これ以上の効率化は限界
- 地方やへき地の白内障医療は縮小
- 公共サービスである医療の確保と充実の
視点が必要



2 第21回医療経済実態調査

平成29年11月8日
中医協 公表



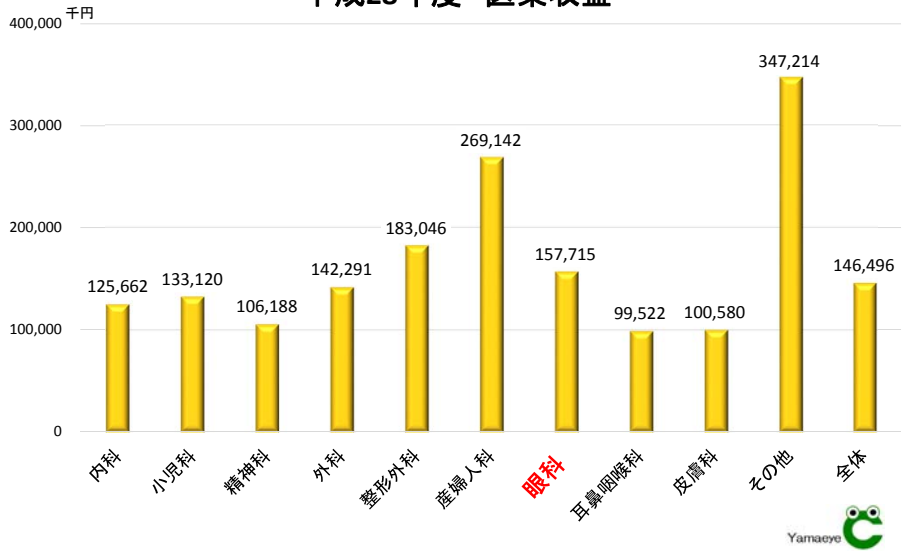
診療科別の診療所の比較

- 医業収益の比較には診療所(全体)(全体)と診療所(医療法人)(入院診療収益なし)を用いた
- 損益差額や損益率の比較には眼科では回答数が55施設あった診療所(医療法人)(入院診療収益なし)を用いた



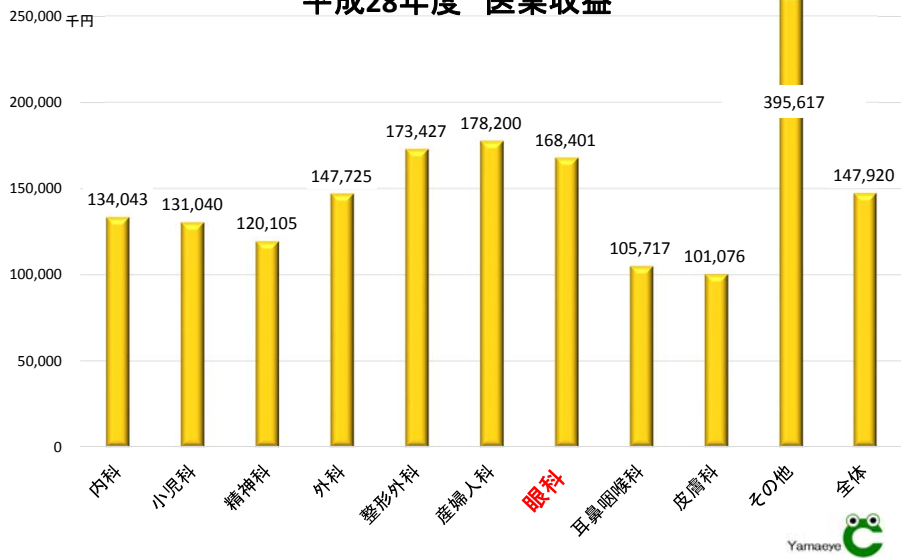
第21回医療経済実態調査
診療所(全体)(全体)

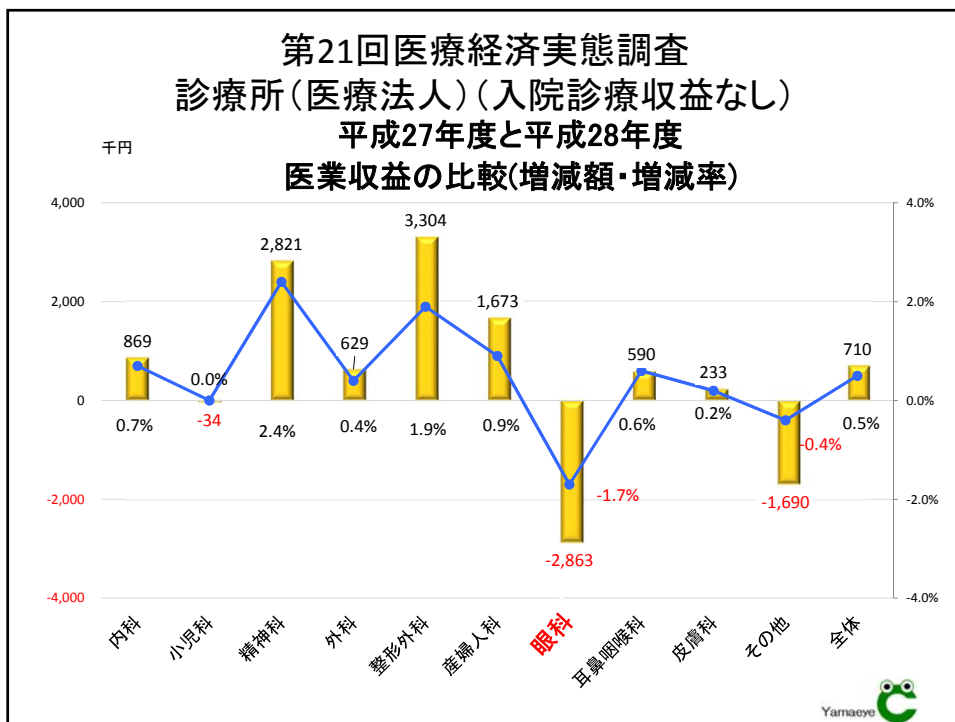
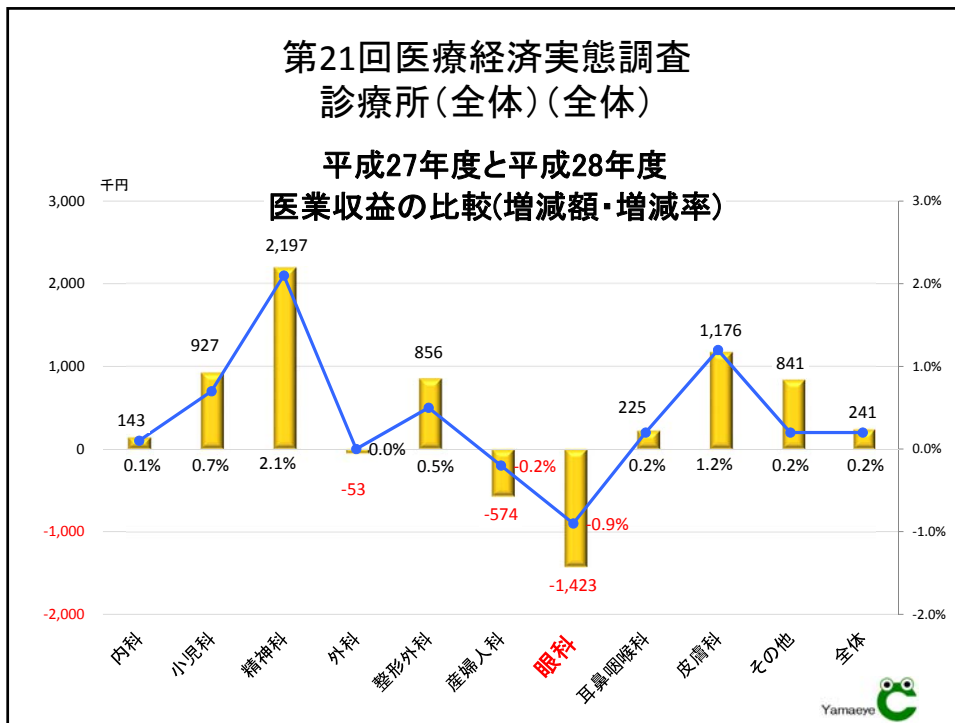
平成28年度 医業収益



第21回医療経済実態調査
診療所(医療法人)(入院診療収益なし)

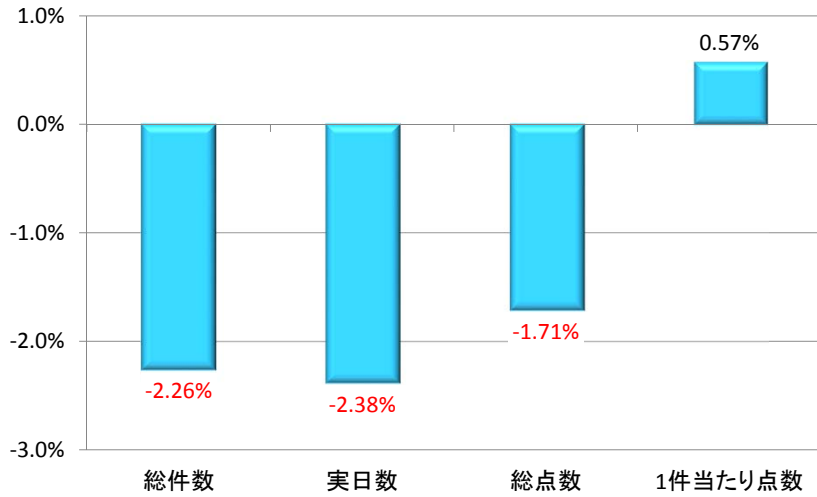
平成28年度 医業収益





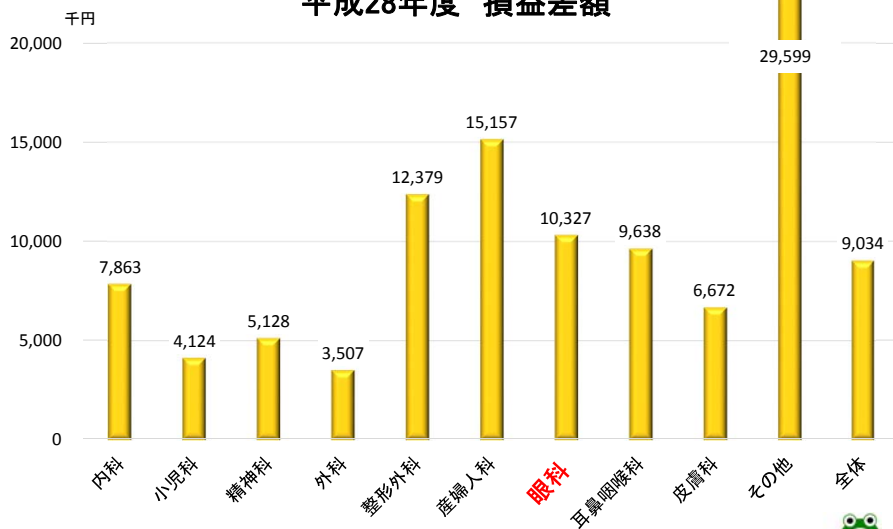
日眼医レセプト調査

眼科診療所 外来平均（平成28年度/27年度：12ヶ月）



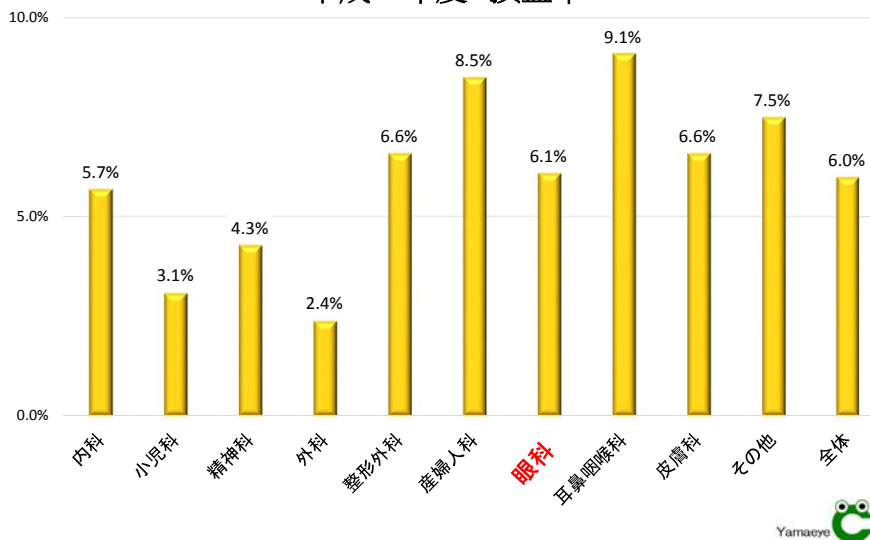
第21回医療経済実態調査 診療所(医療法人)(入院診療収益なし)

平成28年度 損益差額



第21回医療経済実態調査
診療所(医療法人)(入院診療収益なし)

平成28年度 損益率



第21回医療経済実態調査

- 診療科別の比較 眼科診療所
 - 医業収益、損益差額と損益率は中位
 - 平成28年度改定前後の平成27年度と平成28年度の比較では医業収益の増減額と増減率の比較で眼科は最大の減収額と減収率
 - 平成28年度診療報酬改定の結果眼科診療所が最も大きく抑制